子育てリレートーク

田中 智子さん(40)　徳島市

一人で抱え込まずに

ワーキングマザー

「子どもといたい。でも働きたい。母親の多くは、その二つの気持ちのはざまで揺れてるんだと思う」

カフェとデイサービスを備える「つだまちキッチン」（徳島市）で、子育て中の女性ばかり12人のスタッフを束ねる。一人が仕事を抱え込まない仕組みにして、学校や保育園の行事に参加しやすくするなど「子育てと両立できる職場づくり」を目指す。

自身も１歳の長女琴悠（こはる）ちゃんを育てるワーキングマザー。そしてシングルマザーでもある。勤務のある平日は、近くに住む実家の両親が琴悠ちゃんの送り迎えなどをサポート。「シングルマザーといっても、両親や友人、職場、いろんな人に協力してもらって、子育てしていますね」と話す。

県内の短大を卒業後、アパレル業界で15年間働いた。「あの服も欲しい、これもすてき。そんなことばかり思って、たくさん服を買っていた」。今はいつもユニホームのＴシャツ姿だ。

「子どもができて、自分に道しるべができた感じがする。しがらみや余計なことをそぎ落とせた」

夜空に浮かぶ月や星。辺りにいる小さな虫。大人が何とも思わない小さなことに目を輝かせる琴悠ちゃん。「私、これまで月なんか見てなかったな」と思いながら、一緒に空を見上げる。一緒に虫を眺める。「子育ては、まるで子ども時代をもう一度生きているような感じ。小さいころの感動を再び体験できるのが幸せ」と笑う。

（木下真寿美）

「いろんな人が働けるよう融通が利く職場にしていきたい」という田中さん＝徳島市のつだまちキッチン